

あなたの“かかりつけ歯科医”は 歯科医師会の会員ですか？



歯科医師会は歯・口の健康を守る団体です！

美味しく食べる、そして楽しい会話がはずむ。人が充実した人生を送るためには歯・口の健康は欠かせません。

歯科医療は、歯・口の働きを保持・増進し、「食」や「会話」という「生きる力」を支える生活の医療です。

もし、国の政治・経済状況によって医療保険制度が大きく変わったら、皆様の健康は保障されなくなる危険性があります。これは、許されることではありません。

日本歯科医師会は、日本の全ての歯科医師を代表する団体であり、国民の健康を守るための医療専門家の団体でもあります。

国民に不利益となる医療政策には反対するとともに、国民の健康寿命を延ばす政策を提言し続けます。**かかりつけ歯科医を持ちましょう！**

これからの超高齢社会では、歯・口の健康はもとより、全身の健康を守るために日進月歩する歯科医学・歯科医療に対し、生涯にわたり自ら知識を広げ、技術を磨くとともに、医師を始めとした多くの職種の方々と常に連携のとれる歯科医師が求められます。全国10万人の歯科医師の中の6万5千人余の日本歯科医師会会員は、一生お付き合いする「かかりつけ歯科医」を目指して日々研鑽しています。

痛くなったなら歯医者へ行こう！
こんな古い日本の歯科文化を変えましょう！

日本歯科医師会が平成26年3月に行った国民の歯科に関する意識調査の結果、歯科受診のきっかけとして多かったのが、「痛み・はれ・出血があったから」(36.7%)で、具体的な痛みや症状を実感してからの受診に比べて、「歯や口の中に異常を感じている」が55.0%にもかわらず、治療を受けている人は2割にも満たない状況でした。また、近年の調査により、口の中の状況が悪化しやすい要介護高齢者の90%以上が歯科治療を必要としているにもかかわらず、実際には30%以下の受診にとどまっています。

歯科医師会は、健康長寿社会の創造を目指します！

日本は世界最速で超高齢社会を迎え、65歳以上の人口は現在3000万人を超え、国民の約4人に1人の割合となっています。また、平成25年の日本人の平均寿命は男性80・21歳、女性86・61歳で、初めて男性が80歳を超え、伸びの一寸を示しています。

平成25年の健康寿命は男性71・19歳、女性74・21歳で、平均寿命との差は男性9・02年、女性12・40年となっています。

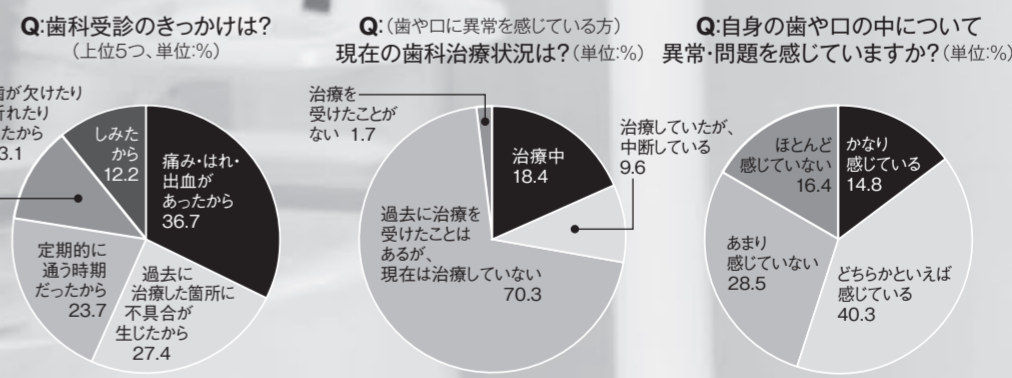
歯科医師会は、歯科医院から在宅歯科診療まで、多職種連携に基づく切れ目のない体制をつくり、生活習慣病の予防・重症化防止を図り、歯の喪失防止・口の機能の保持・回復に努める

平成25年の平均寿命と健康寿命の差

| | 平均寿命 | 健康寿命 | 平均寿命と健康寿命の差 |
|----|--------|--------|-------------|
| 男性 | 80.21歳 | 71.19歳 | 9.02年 |
| 女性 | 86.61歳 | 74.21歳 | 12.40年 |

出典：厚生労働省「平成25年簡易生命表」ほか

ここで自立期間を長くし、健康寿命の延伸に寄与してまいります。



公益社団法人 日本歯科医師会

世界会議2015

健康寿命延伸のための歯科医療・口腔保健

健康寿命を延伸させるための歯科医療・口腔保健のあり方を検証し、国内外の状況を踏まえながらエビデンスに基づく今後の歯科医療政策の提言につなげるべく協議を行い、国際的な視点に立った提言を行います。

- ◎開催日時：2015年3月13日(金)～15日(日)
- ◎会場：東京国際フォーラム(東京都千代田区丸の内3-5-1)
- ◎主催：公益社団法人 日本歯科医師会 / 日本歯科医学会、公益財団法人8020推進財団、一般社団法人日本歯科商工協会
- ◎共催：世界保健機関(WHO)
- ◎後援：厚生労働省、経済産業省、日本医師会、日本薬剤師会、日本看護協会、日本財団、日本歯科衛生士会、日本歯科技工士会、FDI世界歯科連盟

女性歯科医師の集い

開催日：2015年5月24日(日) ◎場所：コートヤード・マリOTT銀座東武ホテル(東京都中央区銀座6-14-10) ◎主催：公益社団法人 日本歯科医師会